

令和元年7月〇〇日

大船渡中学校（末崎中学校）PTA会員各位
大船渡小学校・大船渡北小学校（末崎小学校）PTA会員各位

大船渡・末崎地区学校統合推進協議会長 大和田洋太郎
大船渡中学校（末崎中学校）PTA会長 ○○ ○○
大船渡小学校（大船渡北小学校・末崎小学校）PTA会長 ○○ ○○

大船渡中学校（末崎中学校）と末崎中学校（大船渡中学校）との統合に係る意向調査
の実施について（お願い）

日頃、皆様におかれましては、PTA活動にご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、大船渡中学校（末崎中学校）と末崎中学校（大船渡中学校）との統合について、これまで大船渡（末崎）、末崎（大船渡）の両地区の関係者やPTA会員の皆様などのご理解、ご協力をいただきながら協議が進められてきました。

これまでの大船渡・末崎地区学校統合同協議会において、両校の統合の方式は新設統合、統合の時期は令和3年4月を目標とすること、統合後の校舎は現在の大船渡中学校の校舎とすることなどで合意が図られました。

現在は、地区公民館関係者や両中学校の校長、両地区の小・中学校PTA役員、保育園の保護者会役員等で構成する「大船渡・末崎地区学校統合推進協議会」（以下「推進協議会」）において、統合後の校名や校歌、校章など、統合の根幹に係わる重要事項について協議を進めております。

去る6月7日に開かれた第1回推進協議会で、今後、協議を進めていく上で、両地区の小・中学校の児童生徒やその保護者の意向を把握することが必要ということでもとまり、校名や校歌、校章の取扱いについて、別紙によりアンケート調査を実施することになりました。

つきましては、調査の趣旨にご理解をいただき、別紙に必要事項を記入、封筒に密封のうえ、お子さんを通じて各学校までご提出していただきますようお願いいたします。

なお、本調査の結果を参考にしながら推進協議会で話し合っていくものであり、調査結果が、そのまま校名や校歌、校章の取扱いの方向性を決定づけるものではないことを予めご了承ください。

記

提出期限 令和元年〇月〇日（〇）

※対象は、小学校5年生から中学校3年生までの児童生徒とその保護者です。児童生徒は1人につき1枚で、調査は学校で実施します。保護者は1家庭1枚とし、小・中学校の両方にお子さんがいる場合や、同じ学校に兄弟がいる場合は、上のお子さんの学校・学年に提出願います。

※保護者が単身赴任や出張中やむなく提出期限を過ぎる場合は、学校までご連絡ください。

※多くの皆様のご意見をお聞きしたいと考えております。全員の提出をお願いいたします。

大船渡中学校（末崎中学校）と末崎中学校（大船渡中学校）との統合に係る意向調査

回答者：大船渡市立_____小・中学校____年 保護者

（小・中のどちらかを○で囲む）

以下の3つの質問にお答えください。

- 1 統合校の校名について、どれに賛成ですか。次のア～ウのうちから1つ選び、○で囲んでください。アを選んだ方は、校名案についてもお答えください。

新設統合の場合、新たに設定、あるいは統合予定校のうちの1校の学校名を使用することができます。

- ア 新しい校名にする（校名案：_____）
イ 校名を「大船渡中学校」とする
ウ 校名を「末崎中学校」とする

（ア～ウのどれを選んだ人も）そのように答えた理由を、書ける人は書いてください。

- 2 統合校の校歌について、どれに賛成ですか。次のア～ウのうちから1つ選び、○で囲んでください。

- ア 新しい校歌を制作する
イ 現在の大船渡中学校の校歌を、統合中学校の校歌にする
ウ 現在の末崎中学校の校歌を、統合中学校の校歌にする

（ア～ウのどれを選んだ人も）そのように答えた理由を、書ける人は書いてください。

- 3 統合校の校章について、どれに賛成ですか。次のア～ウのうちから1つ選び、○で囲んでください。

- ア 新しい校章を制作する
イ 現在の大船渡中学校の校章を、統合中学校の校章にする
ウ 現在の末崎中学校の校章を、統合中学校の校章にする

（ア～ウのどれを選んだ人も）そのように答えた理由を、書ける人は書いてください。

令和元年7月〇〇日

大船渡中学校（末崎中学校）の生徒の皆さんへ

大船渡小学校・大船渡北小学校（末崎小学校）の5・6年生の皆さんへ

大船渡・末崎地区学校統合推進協議会長 大和田洋太郎

大船渡中学校（末崎中学校）PTA会長 〇〇 〇〇

大船渡小学校（大船渡北小学校・末崎小学校）PTA会長 〇〇 〇〇

大船渡中学校（末崎中学校）と末崎中学校（大船渡中学校）との統合に係るアンケート
について（お願い）

大船渡中学校（末崎中学校）と末崎中学校（大船渡中学校）が統合する動きが進んでいることについて、児童・生徒の皆さんは知っていることと思います。

昨年度までの「大船渡・末崎地区学校統合合同協議会」という会議において、2つの学校の統合の方式は新設統合（統合する学校の両方を廃止（閉校）し、新たな学校を新設すること）とすること、統合の時期は令和3年4月を目標とすること、統合後の校舎は現在の大船渡中学校の校舎とすることなどが決まりました。

そして、今年度に入り、6月7日に、「第1回大船渡・末崎地区学校統合推進協議会」という会議を開催した結果、統合した後の学校の校名や校歌、校章について、保護者の皆さんと、小学校5年生から中学校3年生までの児童・生徒の皆さんにアンケートを行い、意見を聞くことになりました。

そこで、今から別紙のアンケートに答えてほしいと思います。

質問は3つだけです。先生が読みながら進めていきますので、皆さんもゆっくり聞きながら、よく考え、答えてください。

それでは、アンケート用紙を配付します。

これは、児童・生徒用アンケートを実施する際、教室で先生が読み上げるためのものです。

大船渡中学校（末崎中学校）と末崎中学校（大船渡中学校）の統合についてのアンケート

回答者：大船渡市立_____小・中学校____年生

（小・中のどちらかを○で囲む）

大船渡中学校と末崎中学校は令和3年4月を目標に統合することが決まりました。児童生徒の皆さんの意見も聞きながら進めていきたいと考え、このアンケート調査を行うこととしました。年下の後輩たちのためにも一生懸命考えましょう。

以下の3つの質問に答えてください。

- 1 統合する中学校の校名（名前）について、どれに賛成ですか。次のア～ウのうちから1つ選び、○で囲んでください。アを選んだ人は、その名前も書いてください。

新設統合の場合、校名は新しい名前にするか、あるいは今までのどちらかの学校の名前を使用することができます。

- ア 新しい名前にする（その名前：_____）
イ 名前を「大船渡中学校」とする
ウ 名前を「末崎中学校」とする

（ア～ウのどれを選んだ人も）そのように答えた理由を、書ける人は書いてください。

- 2 統合する中学校の校歌について、どれに賛成ですか。次のア～ウのうちから1つ選び、○で囲んでください。

- ア 新しい校歌を制作する
イ 現在の大船渡中学校の校歌を、統合中学校の校歌にする
ウ 現在の末崎中学校の校歌を、統合中学校の校歌にする

（ア～ウのどれを選んだ人も）そのように答えた理由を、書ける人は書いてください。

- 3 統合する中学校の校章について、どれに賛成ですか。次のア～ウのうちから1つ選び、○で囲んでください。

- ア 新しい校章を制作する
イ 現在の大船渡中学校の校章を、統合中学校の校章にする
ウ 現在の末崎中学校の校章を、統合中学校の校章にする

（ア～ウのどれを選んだ人も）そのように答えた理由を、書ける人は書いてください。

大船渡中学校校歌

作詞 菊池義雄
作曲 新井野仁助

一 うしおも日影に かがやきて

希望に若き 眉をあげ

我等は学ぶ このあした

あゝさわやかに 鐘がなる

二 千古を貫く その雄姿

紫紺の五葉嶺 仰ぎつ

我等は修む 人の道

あゝ高らかに 鐘がなる

三 海山清き 大船渡

中学校に 身を鍛え

我等は励む この夕

あゝよろこびの 鐘がなる

○制定

昭和23年2月

○作詞作曲

作詞 菊池 義雄 氏

作曲 新井野 仁助 氏 (東京都出身)

末崎中学校校歌

作詞 佐藤文治
作曲 千葉了道

一 函嶺清らに 旦を呼べば

水天みるみる 紫金に明けて

かゝり溢る、美しの郷に

むつみてうれし 産土の子ら

二 碁石はなつかし 海の音高し

豊に経めぐる 日月の辛を

生々不断の み魂の糧と

いそしみまなぶ われ等がよろこび

三 あつまり散じて 人はかわれど

傳統はゆるがじ 希望ははるか

新生日本の カとなるまで

はげまんいざや わが師わが友

○制定

昭和25年3月17日

○作詞作曲

作詞 佐藤 文治 氏 (盛高等学校教諭)

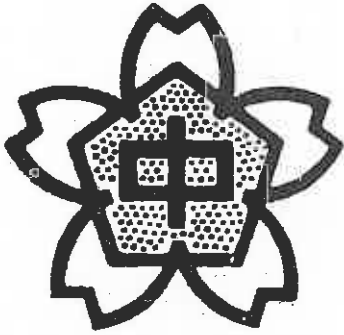
作曲 千葉 了道 氏 (岩手大学助教授)

○校歌に込められた思い

校舎の位置する末崎町由来の碁石海岸(浜)から「碁石」、そこで生まれ育った子どもたちが通う学校として「産土」という言葉が歌い込まれている。

両校の校章

大船渡中学校校章



○制定

昭和 22 年 4 月、新制中学校制度実施に伴い、新たに開校した時と推測される。

○考案者

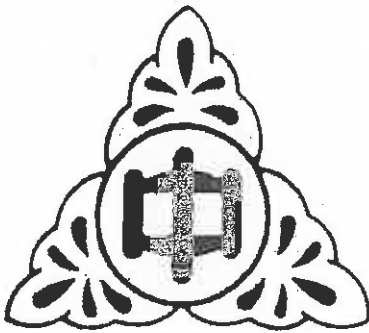
不明

○意味

大船渡小学校の校章が桜の花の中央に「小」の文字が配置されていたことに合わせて、桜の花の中央に、中学校の「中」の文字を配置したと伝わっている。

日本の象徴である桜を用いることにより、花びらには、明るく美しい学校であるように、という願いが込められている。

末崎中学校校章



○制定

昭和 23 年 11 月

○考案者

原案 海野精光 画伯

昭和 24 年 3 月に、当時の助教諭 平野洋一氏が原案に基づき考案

○意味

末崎町の松を取り入れ、中央の「中」の字を囲んだものと言われている。

新設統合に伴う学校名、校歌及び校章の取扱いについて

以下のとおり、校名・校歌・校章の全てを新しいものを、大船渡中学校、未崎中学校、の中からいずれかを選択することができます。
 なお、校舎は現在の大船渡中学校の校舎を使用することとなります。

統合の方式	学校名	校歌	校章	内 容
新設統合 現在の大船渡中学校と未崎中学校の両校が令和3年3月に閉校し、新たな学校を開校すること	①新しい校名にする	<u>新しい校歌</u> 、 大船渡中の校歌、 未崎中の校歌、 のいずれかを選択できる	<u>新しい校章</u> 、 大船渡中の校章、 未崎中の校章、 のいずれかを選択できる	校歌、校章ともに新しいものにする。 →全てが新しくなる。
	②現在の大船渡中学校と未崎中学校の校名を踏襲する	のいずれかを選択できる	のいずれかを選択できる	どちらかの校章を新設校の校章として残す。校歌は新たに作成。 →現在の1校の校章が新設校のものとして継承される。
				どちらかの校歌を新設校の校歌として残す。校章は新たに作成。 →現在の1校の校歌が歌い継がれていく。
				どちらかの校歌・校章、あるいは両校から1つずつ残す。 →現在の1校の校歌・校章が受け継がれていく。